

中国の原子力関係機関情報
(中文概要仮訳)

中国核能行業協会 (中国原子力産業協会) HP

- 2008-6-13 張華祝 理事長は6月12日、WANO-TC (東京センター) 庄司卓 事務局長一行と面会し、双方の原子力発電所の運転評価・経験交流の現状、中国原産協会とWANOとの協力・交流モデル等について意見交換した。馮毅 副秘書長が同席した。
- 2008-6-18 「6月17日-18日、中国原産協会年会・中国原子力の持続可能な発展フォーラム」北京で開催：
- ・ 張国宝 国家發展改革委員会副主任・国家エネルギー局長、陳求發 工業通信省次官・国防科技工業局長、李干傑 環境保護省次官・国家核安全局長、科技省、民政省など関係部門の幹部が出席した。中核集团公司、中核建設集团公司、中広核集团公司、中電投資集团公司、国家核電技術公司などの幹部、会員代表、協会の専門家など300人弱が参加した。
 - ・ フランス電力会社(EDF)、アレバ社、WHの代表も参加した。
 - ・ フォーラムのテーマは、原子力開発戦略、原子力安全と環境、ウラン資源と核燃料、原子力人材養成、原子力技術と革新の5つ。

国家国防科技工業局 HP

- 2008-5-30 同局 孫勤 副主任は、「核工業第11期5ヵ年開発計画」について記者の質問に答えた：2020年までに4,000万kWの原子力発電所建設を目指し、毎年3基建設する。「よく、早く、安全」をモットーに、量産化、規格化、シリーズ化を図る。それにあわせてフロントエンド産業 (ウラン探査、冶金技術) を発展させ、燃料サイクルの各段階の生産能力を現在の4~6倍に増やす。現在の主な問題は、原子力発電の自主化 (国産化?) レベルの低さ。核燃料生産能力・技術が原子力発電開発規模の需要を満たせないこと。核技術の商業化の進展の遅いこと。管理・運転システムが市場経済に不適なこと。すぐれた人材の不足。
- 2008-6-17 英国は、昨年3月の原子力潜水艦事故の原因を公表。
- 2008-6-18 日本の岩手・宮城内陸地震による原子力施設への影響なし。

以上